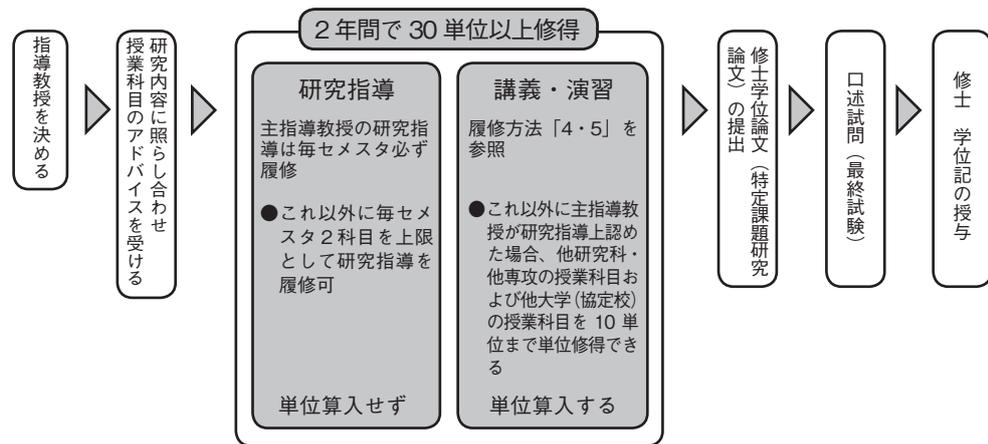


[社会学研究科]

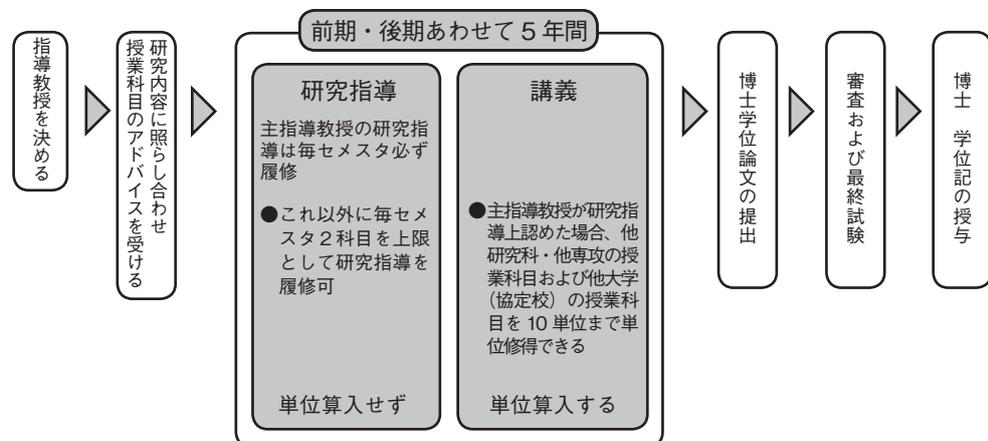
社会学専攻

前期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

社会学専攻

博士前期課程

区分	授業科目・研究指導				講義・演習の別	職名	担当教員	備考		
	2015年度以降 入学生適用	単 位	学 期	2014年度以前 入学生適用					単 位	サブタイトル
社会学	原書講読ⅠA	2	春秋	原書講読Ⅰ	4	現代社会学分野	講義	教授	中山伸樹	
	原書講読ⅠB	2	春秋							
	原書講読ⅡA	2	春秋	原書講読Ⅱ	4	社会文化共生学分野	講義	教授	山本須美子	
	原書講読ⅡB	2	春秋							
	原書講読ⅢA	2	春秋	原書講読Ⅲ	4	社会情報学分野	講義	准教授	鈴木崇史	
	原書講読ⅢB	2	春秋							
	社会学特論Ⅰ	2	春	社会学特論Ⅰ	2	社会科学方法論	講義	非常勤講師	荒川敏彦	
	社会学特論ⅡA	2	春秋	社会学特論Ⅱ	4	情報検索・データベース論	講義	教授	栗山和子	
	社会学特論ⅡB	2	春秋							
	社会学特論ⅢA	2	春秋	社会学特論Ⅲ	4	社会調査法	講義	客員教授	島崎哲彦	
	社会学特論ⅢB	2	春秋							
	社会学特論ⅣA	2	春秋	社会学特論Ⅳ	4	統計解析および多変量解析	講義	非常勤(兼担)	大津起夫	
社会学特論ⅣB	2	春秋								
社会学特論Ⅴ	2	春	社会学特論Ⅴ	2	質的調査法1	講義	准教授	長津一史		
社会学特論Ⅵ	2	秋	社会学特論Ⅵ	2	質的調査法2	講義	教授	水野剛也		
外国語表現法A	2	春	外国語表現法A	2	英語ライティング	講義	非常勤講師	トバロリュポミール		
外国語表現法B	2	秋	外国語表現法B	2	英語プレゼンテーション	講義	非常勤講師	トバロリュポミール		
現代社会学コース科目	社会学特論ⅦA	2		社会学特論Ⅶ	4	現代社会思想論	講義			本年度休講
	社会学特論ⅦB	2								
	社会学特論ⅧA	2	春秋	社会学特論Ⅷ	4	現代家族社会学	講義	教授	西野理子	社会学研究指導ⅠA/Bと共通
	社会学特論ⅧB	2	春秋							
	社会学特論ⅨA	2	春秋	社会学特論Ⅸ	4	現代文化社会学	講義	教授	小林修一	社会学研究指導ⅡA/Bと共通
	社会学特論ⅨB	2	春秋							
	社会学特論ⅩA	2	春秋	社会学特論Ⅹ	4	現代地域社会学	講義	准教授	西野淑美	社会学研究指導ⅢA/Bと共通
	社会学特論ⅩB	2	春秋							
	社会学特論ⅩI	2	春	社会学特論ⅩI	2	特別講義	講義	非常勤講師	中澤 渉	集中講義
	社会学演習ⅠA	2	春秋	社会学演習Ⅰ	4	現代社会学理論	演習	教授	宇都宮京子	社会学研究指導ⅣA/Bと共通
	社会学演習ⅠB	2	春秋							
	社会学演習ⅡA	2	春秋	社会学演習Ⅱ	4	現代組織社会学	演習	講師	小山 裕	
	社会学演習ⅡB	2	春秋							
	社会学演習ⅢA	2	春秋	社会学演習Ⅲ	4	現代犯罪社会学	演習	准教授	本田宏治	社会学研究指導ⅥA/Bと共通
	社会学演習ⅢB	2	春秋							
社会学演習ⅣA	2	春秋	社会学演習Ⅳ	4	現代宗教社会学	演習	准教授	高橋典史	社会学研究指導ⅦA/Bと共通	
社会学演習ⅣB	2	春秋								
社会学演習ⅤA	2	春			現代国際社会学	演習	准教授	米原あき	社会学研究指導ⅧA/Bと共通	
社会学演習ⅤB	2	秋							27年度入学生のみ履修可	
社会文化共生学コース科目	文化人類学特論ⅠA	2	春秋	文化人類学特論Ⅰ	4	社会文化共生論	講義	教授	井沢泰樹	
	文化人類学特論ⅠB	2	春秋							
	文化人類学特論ⅡA	2		文化人類学特論Ⅱ	4	文化共生史	講義			本年度休講
	文化人類学特論ⅡB	2								
	文化人類学特論ⅢA	2		文化人類学特論Ⅲ	4	環境共生論	講義			本年度休講
	文化人類学特論ⅢB	2								
	文化人類学特論ⅣA	2	春秋	文化人類学特論Ⅳ	4	地域共生論	講義	教授	小林正夫	文化人類学研究指導ⅤA/Bと共通
	文化人類学特論ⅣB	2	春秋							
	文化人類学特論ⅤA	2	春秋	文化人類学特論Ⅴ	4	社会貢献概論	講義	教授	青木辰司	文化人類学研究指導ⅠA/Bと共通
	文化人類学特論ⅤB	2	春秋							
	文化人類学特論ⅥA	2	春秋	文化人類学特論Ⅵ	4	民族誌学	講義	准教授	長津一史	文化人類学研究指導ⅥA/Bと共通
	文化人類学特論ⅥB	2	春秋							
	文化人類学特論ⅦA	2	春秋	文化人類学特論Ⅶ	4	文化人類学	講義	教授(兼担)	松本誠一	
	文化人類学特論ⅦB	2	春秋							
	文化人類学特論Ⅷ	2		文化人類学特論Ⅷ	2	特別講義	講義			本年度休講
文化人類学特論ⅨA	2	春秋	文化人類学特論Ⅸ	4	社会貢献組織論	講義	非常勤講師	桔川純子		
文化人類学特論ⅨB	2	春秋								
文化人類学演習ⅠA	2	春秋	文化人類学演習Ⅰ	4	社会人類学	演習	教授	植野弘子	文化人類学研究指導ⅡA/Bと共通	
文化人類学演習ⅠB	2	春秋								
文化人類学演習ⅡA	2	春秋	文化人類学演習Ⅱ	4	教育人類学	演習	教授	山本須美子	文化人類学研究指導ⅢA/Bと共通	
文化人類学演習ⅡB	2	春秋								

区分	授業科目・研究指導				講義・演習の別	職名	担当教員	備考		
	2015年度以降入学生適用	単位	学期	2014年度以前入学生適用					単位	サブタイトル
メディアコミュニケーション学コース科目	社会情報学特論ⅠA	2	春秋	社会情報学特論Ⅰ	4	マス・コミュニケーション論	講義	教授	長 広 美	社会情報学研究指導ⅤA/Bと共通
	社会情報学特論ⅠB	2		社会情報学特論Ⅱ	4	パブリックリレーションズ論	講義			本年度休講
	社会情報学特論ⅡA	2	春秋	社会情報学特論Ⅲ	4	社会情報学	講義	教授	中 村 功	社会情報学研究指導ⅢA/B②と共通
	社会情報学特論ⅡB	2		社会情報学特論Ⅳ	4	情 報 学	講義			本年度休講
	社会情報学特論ⅢA	2		社会情報学特論Ⅴ	2	特 別 講 義	講義	非常勤講師	是 永 論	集中講義
	社会情報学特論ⅢB	2		社会情報学演習Ⅰ	4	マス・コミュニケーション論	演習	准教授	大谷奈緒子	社会情報学研究指導ⅠA/Bと共通
	社会情報学特論ⅣA	2	春秋	社会情報学演習Ⅱ	4	ジャーナリズム論	演習	教授	水野剛也	社会情報学研究指導ⅡA/Bと共通
	社会情報学特論ⅣB	2		社会情報学演習Ⅲ	4	社会情報学	演習	教授	三上俊治	社会情報学研究指導ⅢA/B①と共通
	社会情報学演習ⅠA	2	春秋	社会情報学演習Ⅳ	4	情 報 学	演習	教授	海野 敏	社会情報学研究指導ⅣA/Bと共通
	社会情報学演習ⅠB	2								
	社会情報学演習ⅡA	2	現代社会学コース研究指導	社会学研究指導Ⅰ		現代家族社会学		教授	西野理子	
	社会情報学演習ⅡB	2		社会学研究指導Ⅱ		現代文化社会学		教授	小林修一	
	社会情報学演習ⅢA	2		社会学研究指導Ⅲ		現代地域社会学		准教授	西野淑美	
	社会情報学演習ⅢB	2		社会学研究指導Ⅳ		現代社会学理論		教授	宇都宮京子	
社会情報学演習ⅣA	2	社会学研究指導Ⅴ			現代組織社会学				本年度休講	
社会情報学演習ⅣB	2	社会学研究指導Ⅵ			現代犯罪社会学		准教授	本田宏治		
社会学研究指導ⅠA		社会学研究指導Ⅶ			現代宗教社会学		准教授	高橋典史		
社会学研究指導ⅠB		社会学研究指導Ⅷ			現代国際社会学		准教授	米原あき	27年度以降入学生のみ履修可	
社会学研究指導ⅡA		文化人類学研究指導Ⅰ			社会貢献概論		教授	青木辰司		
社会学研究指導ⅡB		文化人類学研究指導Ⅱ			社会人類学		教授	植野弘子		
社会学研究指導ⅢA		文化人類学研究指導Ⅲ			教育人類学		教授	山本須美子		
社会学研究指導ⅢB		文化人類学研究指導Ⅳ			社会文化共生論				本年度休講	
社会学研究指導ⅣA		文化人類学研究指導Ⅴ			地域共生論		教授	小林正夫	27年度以降入学生のみ履修可	
社会学研究指導ⅣB		文化人類学研究指導Ⅵ			民族誌学		准教授	長津一史	27年度以降入学生のみ履修可	
社会学研究指導ⅤA										
社会学研究指導ⅤB										

区分	授業科目・研究指導				サブタイトル	講義・演習の別	職名	担当教員	備考
	2015年度以降入学生適用	単位	学期	2014年度以前入学生適用					
メディアコミュニケーションコース研究指導	社会情報学研究指導ⅠA	春秋	春秋	社会情報学研究指導Ⅰ	マス・コミュニケーション論		准教授	大谷奈緒子	
	社会情報学研究指導ⅠB			社会情報学研究指導Ⅱ	ジャーナリズム論		教授	水野剛也	
	社会情報学研究指導ⅡA/B	春秋	春秋	社会情報学研究指導Ⅲ①	社会情報学		教授	三上俊治	
	社会情報学研究指導ⅡA/B			社会情報学研究指導Ⅲ②	社会情報学		教授	中村功	
	社会情報学研究指導ⅢA①	春秋	春秋	社会情報学研究指導Ⅳ	情報学		教授	海野敏	
	社会情報学研究指導ⅢB①			社会情報学研究指導Ⅴ	マス・コミュニケーション論		教授	長広美	
	社会情報学研究指導ⅢA②	春秋	春秋						
	社会情報学研究指導ⅢB②								
	社会情報学研究指導ⅣA								
	社会情報学研究指導ⅣB								
社会情報学研究指導ⅤA									
社会情報学研究指導ⅤB									

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
 - 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
 - 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
 - 主指導教授が担当する「演習」または「講義」は、在学中各2回（8単位）まで履修・単位修得することができ、かつ修得した単位は修了単位として認められる（「研究指導」と共通して開講されているもので、2科目（A＜春学期科目＞・B＜秋学期科目＞）のみが対象となる（2014年度以前入学生は通年科目1科目が対象））。3回目以降（原級した場合等）の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績および単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。
 - 上記4. 以外の「演習」または「講義」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができるが、この場合、修了単位として認められるのは、最初に修得した成績および単位のみとする。したがって、2度目以降の履修・聴講は、「自由聴講」扱いとなり、成績および単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。
 - 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる）。修得した単位は修了要件の単位に充当する。
- 専門社会調査士の資格取得希望者は、pp.105～106を参照のうえ、不明な点があれば、2015年度本学連絡責任者の水野剛也教授または大学院教務課窓口には必ず相談のこと。

特定課題研究論文について

本専攻では、修士学位論文または特定課題研究論文の提出を認めています。

『特定課題研究論文』とは、「特定の課題について、実践的に調査・研究した論文」をいいます。

- 特定課題研究論文は、12,000字以上を3本提出とする。
- 修士学位論文または特定課題研究論文については、原則として入学時に選択する（2年次の7月末まで変更を認める）。
- 博士後期課程進学希望者は、修士学位論文を選択すること。
- 3本まとめたものの提出にあたっては、提出時期・様式とも修士学位論文に準ずる。

題目届提出締切日	論文提出時期 (3本まとめたもの)	提出先
2015（平成27）年4月18日（土）	修士学位論文提出時期に同じ	大学院教務課

※1・2・3本目のそれぞれの提出時期は、主指導教授の指示を受け、適宜主・副指導教授に直接提出すること。

博士後期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考
2015年度以降入学生適用	単位	学期	2014年度以前入学生適用	単位				
社会学特殊研究ⅠA	2	春秋	社会学特殊研究Ⅰ	4	講義	教授	宇都宮京子	社会学研究指導ⅠA/Bと共通
社会学特殊研究ⅠB	2		社会学特殊研究Ⅱ	4	講義			本年度休講
社会学特殊研究ⅡA	2		社会学特殊研究Ⅲ	4	講義			本年度休講
社会学特殊研究ⅡB	2		社会学特殊研究Ⅳ	4	講義			本年度休講
社会学特殊研究ⅢA	2		社会学特殊研究Ⅴ	4	講義			本年度休講
社会学特殊研究ⅢB	2		社会学特殊研究Ⅵ	4	講義	教授	西野理子	社会学研究指導ⅥA/Bと共通
社会学特殊研究ⅣA	2	春秋	文化人類学特殊研究	4	講義	教授	植野弘子	文化人類学研究指導A/Bと共通
社会学特殊研究ⅣB	2		社会情報学特殊研究Ⅰ	4	講義	教授	三上俊治	社会情報学研究指導ⅠA/Bと共通
社会学特殊研究ⅤA	2	春秋	社会情報学特殊研究Ⅱ	4	講義	教授	水野剛也	社会情報学研究指導ⅡA/Bと共通
社会学特殊研究ⅤB	2		社会情報学特殊研究Ⅲ	4	講義	教授	中村功	社会情報学研究指導ⅢA/Bと共通
社会学特殊研究ⅥA	2	春秋	社会学研究指導Ⅰ			教授	宇都宮京子	
社会学特殊研究ⅥB	2		社会学研究指導Ⅱ					本年度休講
社会学研究指導ⅠA			社会学研究指導Ⅲ					本年度休講
社会学研究指導ⅠB			社会学研究指導Ⅳ					本年度休講
社会学研究指導ⅡA			社会学研究指導Ⅴ					本年度休講
社会学研究指導ⅡB			社会学研究指導Ⅵ			教授	西野理子	
社会学研究指導ⅢA		春秋	文化人類学研究指導			教授	植野弘子	
社会学研究指導ⅢB			社会情報学研究指導Ⅰ			教授	三上俊治	
社会学研究指導ⅣA		春秋	社会情報学研究指導Ⅱ			教授	水野剛也	
社会学研究指導ⅣB			社会情報学研究指導Ⅲ			教授	中村功	
社会学研究指導ⅤA		春秋						
社会学研究指導ⅤB								

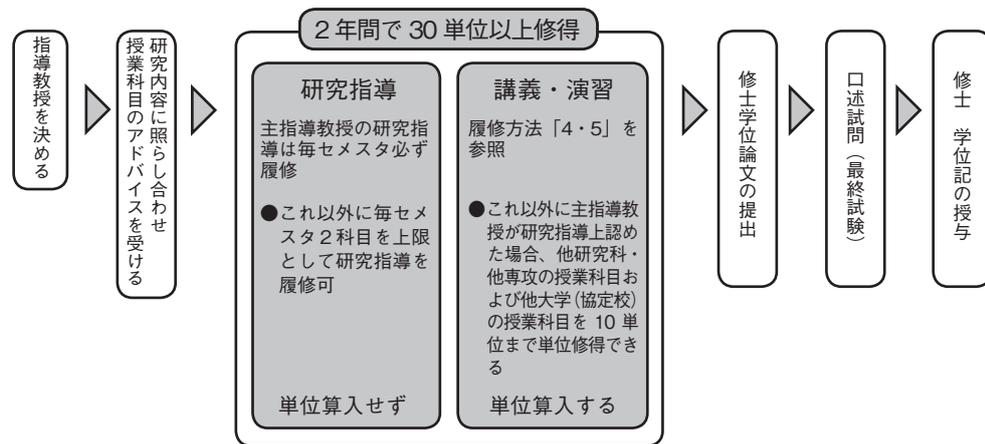
社会学

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
 - 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
 - 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
 - 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる）。
- 専門社会調査士の資格取得希望者は、pp.105～106を参照のうえ、不明な点があれば、2015年度本学連絡責任者の水野剛也教授または大学院教務課窓口にも必ず相談のこと。
 （資格申請のための要件のうち、p.105（2）の科目は、博士前期課程開講科目のため、「自由聴講」として履修・単位修得することができる。）

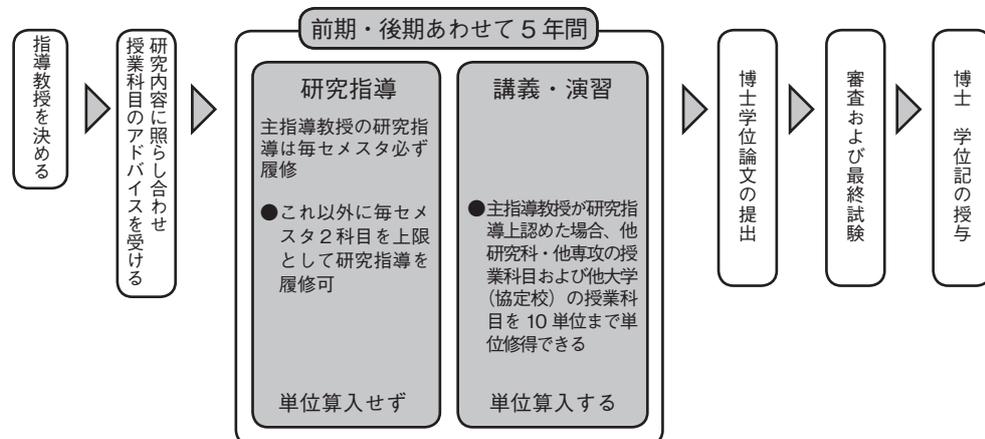
社会心理学専攻

前期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える

社会心理学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導				講義・演習の別	職名	担当教員	備考		
2015年度以降入学生適用	単位	学 期	2014年度以前入学生適用						
基礎社会心理学	2	春	基礎社会心理学	2	講義	教授	堀毛一也		
外国語表現法A	2	春	外国語表現法A	2	英語ライティング	非常勤(兼任)	トバロフリュボミール		
外国語表現法B	2	秋	外国語表現法B	2	英語プレゼンテーション	非常勤(兼任)	トバロフリュボミール		
社会心理学研究法IA	2	春	社会心理学研究法I	4	情報処理	講義	教授	大島尚	社会心理学研究指導XA/Bと共通
社会心理学研究法IB	2	秋	社会心理学研究法I	4	情報処理	講義	教授	大島尚	社会心理学研究指導XA/Bと共通
社会心理学研究法IIA	2	春	社会心理学研究法II	4	調査法	講義	客員教授(兼任)	島崎哲彦	
社会心理学研究法IIB	2	秋	社会心理学研究法II	4	調査法	講義	客員教授(兼任)	島崎哲彦	
社会心理学研究法IIIA	2	春	社会心理学研究法III	4	統計解析および多変量解析	講義	非常勤	大津起夫	
社会心理学研究法IIIB	2	秋	社会心理学研究法III	4	統計解析および多変量解析	講義	非常勤	大津起夫	
社会心理学研究法IV	2	春	社会心理学研究法IV	2	質的調査法1	講義	准教授(兼任)	長津一史	
社会心理学研究法V	2	秋	社会心理学研究法V	2	質的調査法2	講義	教授(兼任)	水野剛也	
社会心理学研究法VIA	2	春	社会心理学研究法VIA	2	実験法	講義	准教授	尾崎由佳	
社会心理学研究法VIB	2	秋	社会心理学研究法VIB	2	実験法	講義	准教授	尾崎由佳	
社会心理学特論IA	2	春	社会心理学特論I	4	認知	講義	准教授	尾崎由佳	社会心理学研究指導IIA/Bと共通
社会心理学特論IB	2	秋	社会心理学特論I	4	認知	講義	准教授	尾崎由佳	社会心理学研究指導IIA/Bと共通
社会心理学特論IIA	2		社会心理学特論II	4	対人関係	講義			本年度休講
社会心理学特論IIB	2		社会心理学特論II	4	対人関係	講義			本年度休講
社会心理学特論IIIA	2	春	社会心理学特論III	4	発達	講義	教授	久保ゆかり	社会心理学研究指導VIA/Bと共通
社会心理学特論IIIB	2	秋	社会心理学特論III	4	発達	講義	教授	久保ゆかり	社会心理学研究指導VIA/Bと共通
社会心理学特論IV A	2		社会心理学特論IV	4	適応	講義			本年度休講
社会心理学特論IV B	2		社会心理学特論IV	4	適応	講義			本年度休講
社会心理学特論VA	2	春	社会心理学特論V	4	感情・動機づけ	講義	教授	戸梶亜紀彦	社会心理学研究指導VI A/Bと共通
社会心理学特論VB	2	秋	社会心理学特論V	4	感情・動機づけ	講義	教授	戸梶亜紀彦	社会心理学研究指導VI A/Bと共通
社会心理学特論VIA	2		社会心理学特論VI	4	身体	講義			本年度休講
社会心理学特論VIB	2		社会心理学特論VI	4	身体	講義			本年度休講
社会心理学特論VII A	2		社会心理学特論VII	4	健康	講義			本年度休講
社会心理学特論VII B	2		社会心理学特論VII	4	健康	講義			本年度休講
社会心理学演習IA	2	春	社会心理学演習I	4	態度	演習	教授	稲木哲郎	社会心理学研究指導IA/Bと共通
社会心理学演習IB	2	秋	社会心理学演習I	4	態度	演習	教授	稲木哲郎	社会心理学研究指導IA/Bと共通
社会心理学演習II A	2	春	社会心理学演習II	4	自己	演習	教授	安藤清志	社会心理学研究指導IIIA/Bと共通
社会心理学演習II B	2	秋	社会心理学演習II	4	自己	演習	教授	安藤清志	社会心理学研究指導IIIA/Bと共通
社会心理学演習III A	2	春	社会心理学演習III	4	性格	演習	教授	松田英子	社会心理学研究指導VVA/Bと共通
社会心理学演習III B	2	秋	社会心理学演習III	4	性格	演習	教授	松田英子	社会心理学研究指導VVA/Bと共通
社会心理学演習IV A	2	春	社会心理学演習IV	4	集団過程	演習	教授	堀毛一也	社会心理学研究指導IV A/Bと共通
社会心理学演習IV B	2	秋	社会心理学演習IV	4	集団過程	演習	教授	堀毛一也	社会心理学研究指導IV A/Bと共通
社会心理学演習VA	2	春	社会心理学演習V	4	犯罪	演習	教授	桐生正幸	社会心理学研究指導VII A/Bと共通
社会心理学演習VB	2	秋	社会心理学演習V	4	犯罪	演習	教授	桐生正幸	社会心理学研究指導VII A/Bと共通
社会心理学演習VIA	2	春	社会心理学演習VI	4	社会意識	演習	教授	山田一成	社会心理学研究指導VIIIA/Bと共通
社会心理学演習VIB	2	秋	社会心理学演習VI	4	社会意識	演習	教授	山田一成	社会心理学研究指導VIIIA/Bと共通
社会心理学総合研究A①	1	春	社会心理学総合研究①	2		演習	教授	安藤清志	
社会心理学総合研究B①	1	秋	社会心理学総合研究①	2		演習	教授	安藤清志	
社会心理学総合研究A②	1	春	社会心理学総合研究②	2		演習	教授	大島尚	
社会心理学総合研究B②	1	秋	社会心理学総合研究②	2		演習	教授	大島尚	
社会心理学総合研究A③	1	春	社会心理学総合研究③	2		演習	准教授	尾崎由佳	
社会心理学総合研究B③	1	秋	社会心理学総合研究③	2		演習	准教授	尾崎由佳	
社会心理学総合研究A④	1		社会心理学総合研究④	2		演習			本年度休講
社会心理学総合研究B④	1		社会心理学総合研究④	2		演習			本年度休講
社会心理学総合研究A⑤	1	春	社会心理学総合研究⑤	2		演習	教授	久保ゆかり	
社会心理学総合研究B⑤	1	秋	社会心理学総合研究⑤	2		演習	教授	久保ゆかり	
社会心理学総合研究A⑥	1	春	社会心理学総合研究⑥	2		演習	教授	戸梶亜紀彦	
社会心理学総合研究B⑥	1	秋	社会心理学総合研究⑥	2		演習	教授	戸梶亜紀彦	
社会心理学総合研究A⑦	1		社会心理学総合研究⑦	2		演習			本年度休講
社会心理学総合研究B⑦	1		社会心理学総合研究⑦	2		演習			本年度休講
社会心理学総合研究A⑧	1	春	社会心理学総合研究⑧	2		演習	教授	稲木哲郎	
社会心理学総合研究B⑧	1	秋	社会心理学総合研究⑧	2		演習	教授	稲木哲郎	

社会心理学

授業科目・研究指導				講義・演習の別	職名	担当教員	備考				
2015年度以降 入学生適用	単 位	学 期	2014年度以前 入学生適用					単 位	サブタイトル		
社会心理学総合研究A⑨	1	春	社会心理学総合研究⑨	2		演習	教授	松田英子			
社会心理学総合研究B⑨	1	秋									
社会心理学総合研究A⑩	1	春	社会心理学総合研究⑩	2		演習	教授	堀毛一也			
社会心理学総合研究B⑩	1	秋									
社会心理学総合研究A⑪	1	春	社会心理学総合研究⑪	2		演習	教授	桐生正幸			
社会心理学総合研究B⑪	1	秋									
社会心理学総合研究A⑫	1	春	社会心理学総合研究⑫	2		演習	教授	山田一成			
社会心理学総合研究B⑫	1	秋									
社会心理学総合研究A⑬	1		社会心理学総合研究⑬	2		演習			本年度休講		
社会心理学総合研究B⑬	1										
社会心理学研究指導I A		春	社会心理学研究指導I		態	度	教授	稲木哲郎			
社会心理学研究指導I B		秋									
社会心理学研究指導II A		春	社会心理学研究指導II		認	知	准教授	尾崎由佳			
社会心理学研究指導II B		秋									
社会心理学研究指導III A		春	社会心理学研究指導III		自	己	教授	安藤清志			
社会心理学研究指導III B		秋									
社会心理学研究指導IV A		春	社会心理学研究指導IV		集	団	過	程	教授	堀毛一也	
社会心理学研究指導IV B		秋									
社会心理学研究指導V A		春	社会心理学研究指導V		性	格	教授	松田英子			
社会心理学研究指導V B		秋									
社会心理学研究指導VI A		春	社会心理学研究指導VI		発	達	教授	久保ゆかり			
社会心理学研究指導VI B		秋									
社会心理学研究指導VII A		春	社会心理学研究指導VII		犯	罪	教授	桐生正幸			
社会心理学研究指導VII B		秋									
社会心理学研究指導VIII A		春	社会心理学研究指導VIII		社	会	意	識	教授	山田一成	
社会心理学研究指導VIII B		秋									
社会心理学研究指導IX A		春	社会心理学研究指導IX		感	情	・	動	機	づ	け
社会心理学研究指導IX B		秋									
社会心理学研究指導X A		春	社会心理学研究指導X		情	報	処	理	教授	大島 尚	
社会心理学研究指導X B		秋									
社会心理学研究指導XI A			社会心理学研究指導XI		対	人	関	係		本年度休講	
社会心理学研究指導XI B											
社会心理学研究指導XII A			社会心理学研究指導XII		健	康				本年度休講	
社会心理学研究指導XII B											

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
 - 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義または演習において行う）。
 - 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
 - 主指導教授が担当する「演習」または「講義」は、在学中各2回（8単位）まで履修・単位修得することができ、かつ修得した単位は修了単位として認められる（「研究指導」と共通して開講されているもので2科目（A<春学期科目>・B<秋学期科目>）のみが対象となる（2014年度以前入学生は通年科目1科目が対象））。
3回目以降（原級した場合等）の履修・聴講は「自由聴講」扱いとなり、成績および単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。
 - 上記4. 以外の「演習」または「講義」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができるが、この場合、修了単位として認められるのは、最初に修得した成績および単位のみとする。したがって、2度目以降の履修・聴講は、「自由聴講」扱いとなり、成績および単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。
 - 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる）。修得した単位は修了要件の単位に充当する。
- 専門社会調査士の資格取得希望者は、pp.105～106を参照のうえ、不明な点があれば、2015年度本学連絡責任者の水野剛也教授または大学院教務課窓口に必ず相談のこと。

博士後期課程

授業科目・研究指導				講義・演習の別	職名	担当教員	備考	
2015年度以降入学生適用	単位	学期	2014年度以前入学生適用	単位				
社会心理学特殊研究ⅠA	2	春秋	社会心理学特殊研究Ⅰ	4	講義	教授	大島 尚	社会心理学研究指導ⅤA/Bと共通
社会心理学特殊研究ⅠB	2		社会心理学特殊研究Ⅱ	4	講義			本年度休講
社会心理学特殊研究ⅡA	2	春秋	社会心理学特殊研究Ⅲ	4	講義	教授	稲木 哲郎	
社会心理学特殊研究ⅡB	2		社会心理学特殊研究Ⅳ	4	講義	教授	安藤 清志	社会心理学研究指導ⅡA/Bと共通
社会心理学特殊研究ⅢA	2	春秋	社会心理学特殊研究Ⅴ	4	講義	教授	松田 英子	
社会心理学特殊研究ⅢB	2		社会心理学特殊研究Ⅵ	4	講義	教授	久保 ゆかり	
社会心理学特殊研究ⅣA	2	春秋	社会心理学特殊研究Ⅶ	4	講義	教授	堀毛 一也	社会心理学研究指導ⅢA/Bと共通
社会心理学特殊研究ⅣB	2		社会心理学特殊研究Ⅷ	4	講義	教授	戸梶 亜紀彦	
社会心理学特殊研究ⅤA	2	春秋	社会心理学特殊研究Ⅸ	4	講義	教授	桐生 正幸	社会心理学研究指導ⅣA/Bと共通
社会心理学特殊研究ⅤB	2		社会心理学総合研究①	2	演習	教授	大島 尚	
社会心理学特殊研究ⅥA	2	春秋	社会心理学総合研究②	2	演習			本年度休講
社会心理学特殊研究ⅥB	2		社会心理学総合研究③	2	演習	教授	稲木 哲郎	
社会心理学特殊研究ⅦA	2	春秋	社会心理学総合研究④	2	演習	教授	安藤 清志	
社会心理学特殊研究ⅦB	2		社会心理学総合研究⑤	2	演習	教授	松田 英子	
社会心理学特殊研究ⅧA	2	春秋	社会心理学総合研究⑥	2	演習	教授	久保 ゆかり	
社会心理学特殊研究ⅧB	2		社会心理学総合研究⑦	2	演習	教授	堀毛 一也	
社会心理学特殊研究ⅧA	2	春秋	社会心理学総合研究⑧	2	演習	教授	戸梶 亜紀彦	
社会心理学特殊研究ⅧB	2		社会心理学総合研究⑨	2	演習	教授	桐生 正幸	
社会心理学特殊研究ⅨA	2	春秋	社会心理学研究指導Ⅰ					本年度休講
社会心理学特殊研究ⅨB	2		社会心理学研究指導Ⅱ			教授	安藤 清志	
社会心理学総合研究A①	1	春秋	社会心理学研究指導Ⅲ			教授	堀毛 一也	
社会心理学総合研究B①	1		社会心理学研究指導Ⅳ			教授	桐生 正幸	
社会心理学総合研究A②	1	春秋	社会心理学研究指導Ⅴ			教授	大島 尚	
社会心理学総合研究B②	1							
社会心理学総合研究A③	1	春秋						
社会心理学総合研究B③	1							
社会心理学総合研究A④	1	春秋						
社会心理学総合研究B④	1							
社会心理学総合研究A⑤	1	春秋						
社会心理学総合研究B⑤	1							
社会心理学総合研究A⑥	1	春秋						
社会心理学総合研究B⑥	1							
社会心理学総合研究A⑦	1	春秋						
社会心理学総合研究B⑦	1							
社会心理学総合研究A⑧	1	春秋						
社会心理学総合研究B⑧	1							
社会心理学総合研究A⑨	1	春秋						
社会心理学総合研究B⑨	1							
社会心理学研究指導ⅠA		春秋						
社会心理学研究指導ⅠB								
社会心理学研究指導ⅡA		春秋						
社会心理学研究指導ⅡB								
社会心理学研究指導ⅢA		春秋						
社会心理学研究指導ⅢB								
社会心理学研究指導ⅣA		春秋						
社会心理学研究指導ⅣB								
社会心理学研究指導ⅤA		春秋						
社会心理学研究指導ⅤB								

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
 - 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ（年度）毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・単位修得（0単位）することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
 - 主指導教授の「研究指導」は、毎セメスタ（年度）必ず履修すること。
 - 本表に掲げたものの他、指導教授が教育研究上必要と認めるときは、本学の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を10単位まで単位修得することができる（同一名称の科目は1回のみ単位修得することができる）。
- 専門社会調査士の資格取得希望者は、pp.105～106を参照のうえ、不明な点があれば、2015年度本学連絡責任者の水野剛也教授または大学院教務課窓口に必ず相談のこと。
- （資格申請のための要件のうち、p.105（2）の科目は、博士前期課程開講科目のため、「自由聴講」として履修・単位修得することができる）。

社会学研究科 社会学専攻・社会心理学専攻

専門社会調査士資格の取得について

この資格は、下記の条件を満たした者について、一般社団法人 社会調査協会（以下「社会調査協会」と略）に申請し、社会調査協会が認定します。

■資格申請のための要件

(1) 「社会調査士資格」を有すること。

ただし、社会調査士資格を有していない場合であっても、社会調査士標準カリキュラムに対応する科目を単位取得していれば、専門社会調査士資格を取得する際、同時に申請することができる。（この場合、以下「E」・「F」科目は選択制、「G」科目は不要。）

また、所定の手続（「許可願」を提出）を行うことによって、社会学部の「社会調査士科目」を履修することができる。詳細は掲示で確認すること。

※希望する曜時限の科目が以下のような場合は、履修できないか、別の曜時限の同一科目に変更することもある。

- ・学部生の抽選対象科目となった場合
- ・社会学部生で上限数（PC 台数・適正人数）を超えた科目の場合
（抽選対象または上限数を超える科目は、在校生のその年の希望状況により変わる可能性があるので注意。）

社会調査士標準カリキュラム（2015（平成27）年度社会学部開講科目）

- | | | |
|--|---|--------------------|
| (A) 社会調査入門Ⅰ（第1部・第2部とも） |] | (A)・(B) 科目はセット履修 |
| (B) 社会調査入門Ⅱ（第1部・第2部とも） | | |
| (C) 統計情報処理および実習Ⅰ（第1部）または
統計情報処理および実習（第2部） | | |
| (D) 社会統計学（第1部・第2部とも） | | |
| (E) 社会統計解析法（第1部・第2部とも） |] | (E)・(F) 科目はいずれかを選択 |
| (F) 質的調査法（第1部・第2部とも） | | |
| (G) 社会調査および実習（第1部・第2部とも） | | (G) 科目は同時申請する場合は不要 |

(2) 以下の専門社会調査士科目「4科目」（12単位）を履修し、かつ単位を取得すること。なお、2014年度以前入学生は、入学年度の履修要覧を参考にすること。

①社会学専攻の場合

- | | |
|-----------------------|------|
| (H) 社会学特論Ⅲ A・社会学特論Ⅲ B | 各2単位 |
| (I) 社会学特論Ⅳ A・社会学特論Ⅳ B | 各2単位 |
| (J) [社会学特論Ⅴ | 2単位 |
| 社会学特論Ⅵ | 2単位 |

②社会心理学専攻の場合

- | | |
|-----------------------------|------|
| (H) 社会心理学研究法Ⅱ A・社会心理学研究法Ⅱ B | 各2単位 |
| (I) 社会心理学研究法Ⅲ A・社会心理学研究法Ⅲ B | 各2単位 |
| (J) [社会心理学研究法Ⅳ | 2単位 |
| 社会心理学研究法Ⅴ | 2単位 |

(3) 社会調査結果を用いた研究論文（修士論文を含む）を執筆すること。

- ・ここで言う社会調査とは、定量調査あるいは定性調査を指し、他者の調査したデータの二次的利用は含まない。
- ・定性調査には、内容分析、聞き取り調査、参与観察法、ドキュメント分析、フィールドワーク、インタビュー、ライフヒストリー分析、会話分析などを含む。
- ・修士論文以外の研究論文とは、原則として学術団体の学会誌に、査読を経て掲載された研究論文を指す。
- ・申請時には、研究論文（修士論文を含む）2部（同じものを2部）の提出が必要。

(4) 必要書類等を整え、大学院教務課に提出（大学院教務課が一括して社会調査協会に申請する）。

「申請書類・提出方法・提出期間」の詳細については、2016年1月頃大学院教務課の掲示で確認してください。

(5) 申請に必要な書類

- | | | |
|------------------------|---|-----|
| ① 専門社会調査士認定申請書 | } | ※ 2 |
| ② 履歴書 | | |
| ③ 研究論文概要説明書（修士論文を含む） | | |
| ④ 研究論文（修士論文を含む）同じものを2部 | | |
| ⑤ 単位取得・修士修了を証明する書類 | | ※ 3 |
| ⑥ 手数料振り込み後の払込受領証のコピー | | ※ 4 |

※ 1 社会調査士と同時に申請する場合は、上記書類のほかに「社会調査士認定申請書」、「大学での単位取得・卒業を証明する書類」が必要となります。

詳しくは、社会調査協会のホームページ、または2016年1月頃大学院教務課の掲示で確認してください。

社会調査協会のホームページアドレスは次のとおり。

<http://jasr.or.jp/>

※ 2 ①～③の書類のフォームは、社会調査協会のホームページよりダウンロードしてください。

※ 3 ⑤は本学で入手してください。

※ 4 ⑥は大学院教務課で配付する振込用紙を使用して、申請者本人が手数料を振り込み、振込受領書のコピーを提出してください。手数料は以下のとおり。

社会調査士資格を取得している学生：32,400円 社会調査士資格を取得していない学生：43,200円

(いずれも2014年度参考)